

市民病院  
トピックス

# 病変の早期発見・早期治療に 最新のCT装置を導入しました

市民病院では、皆さんの健康をサポートするため、今年10月に最新のCT装置に更新しました。日本人の2人に1人ががんにかかると言われる時代。体の断面を撮影するCTは、体内のさまざまな病変を発見することができます。

## CTの特長

皆さんは、健康診断などで胸部を撮影する場合、一般的には「レントゲン撮影」を思い浮かべるのではないのでしょうか。

レントゲン撮影では、普段私たちが撮っている写真のように臓器を平面的に撮影するため、

臓器が重なった画像になります。が、CT(コンピューター断層

撮影)は、臓器を立体的に撮影するため、画像をさまざまな方向から観察することができます。このため、より小さな病変を見つけやすく、CTが病気の早期発見・早期治療につながっているとの研究結果もあります。

## 撮影負担の軽減

以前のCT装置は、息を止める時間が長く検査時の負担になっていたりましたが、今回の新しいCT装置ではその点が大幅に改善されています。胸部のみの撮影であれば、長くても4秒で撮影できるようになりました。

## ◆安全性も◎

放射線(エックス線)の検査と聞くと、体への影響を心配する人もいるかもしれませんが、検査に使用している医療用放射線は、人体に悪い影響が出ない範囲で行われています。

新しいCT装置では、撮影時の放射線による被ばくも、今までよりさらに影響が少なくなっているようになりました。

## CTでの検診など

### ◆人間ドック

今年度の人間ドックから、新たなオプション項目として「胸



更新されたCT装置

部CT(肺がんCT検査)」を追加しました。撮影負担も少なく被ばくをできるだけ少なくした撮影で検査できます。

## ◆内臓脂肪測定

市民病院では、CTを利用した内臓脂肪測定を行っています。内臓脂肪測定では、腹部を撮影することで、内臓脂肪や皮下脂肪がどのくらいあるか測定できます。時間は5分程度で、着替える必要はありません。測定結果もすぐに分かります。希望する人は、診察の際などに当院スタッフへお気軽に声掛けください(費用は1回税込み2200円。受付時間は8時30分~16時30分)。

※緊急対応などで受けられない場合もあります。

問市民病院 ☎72・1525

## 市民病院管理地を 入札により売却します

若潮町所在の市民病院管理地(市有地)を入札により売却します。入札へ参加するには、1月21日(木)までに申し込みが必要です。

※入札日は1月27日(水)を予定。物件の詳細や手続き方法などは、市民病院ホームページをご覧ください。

問市民病院施設用度班 ☎72-1525

## 物件の表示

### ■物件1

物件の所在地…若潮町18番10、11  
地目・面積…宅地・465.13㎡  
最低売却価格…1082万8000円

### ■物件2

物件の所在地…若潮町19番7  
地目・面積…宅地・259.94㎡  
最低売却価格…715万8000円

売地



## 誰もが楽しめるスポーツ施設

### パークゴルフそうさ、グランドオープン

市内初のパークゴルフ場として「パークゴルフそうさ」がグランドオープンし、初日10月31日は約130人の利用者でにぎわいをみせました。

利用開始前に、記念セレモニーとしてテープカットが行われ、太田市長と二村教育長、そして利用者第1号の大木とし子さん（飯倉）が参加。大木さんは「びっくりしていますが、とてもうれしいです。パークゴルフ歴20年の成果を発揮したいと思います」と話していました。

また11月7日には、パークゴルフ場の地元・共興地区の住民による体験会も行われ、老若男女問わず幅広い世代の人たちがパークゴルフを楽しんでいました。



1



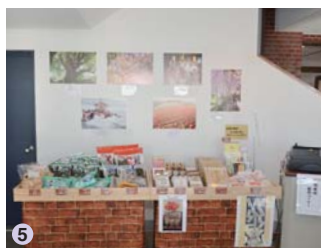
2



3



4



5

1 大木さんの第1打 2 おじいちゃんと一緒にナイスショット 3 記念セレモニーとして行われたテープカット 4 共興地区住民による体験会 5 管理棟内にある特産品販売コーナー

## 早朝に「月下美人」咲く



吉田地区在住の植村映江さんが育てているサボテン科の植物・ゲッカビジンの蕾が、10月21日の早朝に開きました（＝写真）。

この花は通常、夜に咲き始めて翌朝までには花がしぼんでしまうため、朝方に花開くのは非常に珍しいとのこと。植村さんは「30年以上育ててきて、朝に咲いたのは初めて。すごくびっくりしています」と驚きを隠せない様子でした。

## まちづくり座談会を開催

広聴活動の一環として、コミュニティ組織や市内の団体などと市長が特定のテーマに基づいて対話を行い、まちづくりへの意見や提言を伺う「まちづくり座談会」が11月1日、市民ふれあいセンターで開かれました。

座談会は、各地区の区長で構成する市区長会と、「コロナ禍でのまちづくりについて」をテーマに開催。約2時間にわたり、施策に対する質問や意見・提言などが寄せられました（＝写真）。



## 私募債利用でテントを寄贈



株式会社太陽社（飯倉）から豊栄小学校に対して、テント2張りが寄贈されました。

これは、千葉銀行が取り扱う地方創生私募債「みらいはぐくみ債」を利用したもので、同校で10月15日に贈呈式が行われ、同社の片岡正裕代表取締役から同校の古山一郎校長に目録が手渡されました（＝写真。左が片岡代表取締役、右が古山校長）。